

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 008号

株式会社を設立！ どの相談にも傾聴がベース

岩橋 泉苗さん

会社名：株式会社ダイヴ 所属：YourRoom3.3.7Besay

役職：代表取締役・代表心理カウンセラー

資格：産業カウンセラー・キャリアコンサルタント・心理カウンセラー他



【受講のきっかけ】

フリーランスとして、複数の人材派遣会社でスタッフコーディネーターを務めていましたが、日常的にスタッフの悩みを聞く立場にありながら適切なアドバイスも出来ず「もっと相手に役立つ相談の乗り方を学びたい」と感じました。スタッフにとって、仕事を斡旋するコーディネーターは命綱です。もっと親身にスタッフに寄り添いたいと思いました。

最初は別の心理カウンセラー資格を取得しましたが、実技指導の時間が短く実践的ではないと感じて、「傾聴」に最も重きを置く『産業カウンセラー』で学びなおそうと思い、2008年に養成講座を受講しました。

【資格取得後の活動状況】

資格取得後すぐに一般企業と契約し、産業カウンセラーとして労務管理を担当しました。退職者や復職者の支援、産業医との連絡や面談の付き添い、カウンセリング、メンタルヘルスやラインケアのセミナー講師などが主な業務でした。

一方で『会社とは関係なく個人的に相談に乗ってほしい』と依頼されることが増えて、2009年より休日に自宅でカウンセリング業務も始め、後に自宅の一室をカウンセリングルームとして設けました。現在は一般の顧客にカウンセリングを行っています。

日々相談業務を行ううちに、もっと心理学を学び

たいと強く思い、2011年に通信制の大学に入学しました。学びながらの4年間は、クリニックでの業務やセミナー講師、自身のカウンセリングルーム、ボランティアとして老人ホームでの傾聴や絵手紙指導なども行いました。どれも産業カウンセラーで学んだ知識と技術を生かせる、貴重な職業体験です。

2014年に株式会社ダイヴ代表取締役に就任し、自宅のカウンセリングルームの他に複数の企業からコンサルティング契約を頂き、現在も継続中です。昨春からは都内の大学にて、キャリアコンサルタントとして学生支援にも携わっております。

様々なジャンルの相談業務を平行して担当し続けていますが、養成講座で学んだ『傾聴』は、どの相談にもベースとなる素晴らしいものだと感じています。

私の夢は、カウンセリングを利用すること自体が、マッサージや美容室に行くように、手軽に行ける場所になることです。まずは自分のカウンセリングが、手軽に利用できる場であることを心がけています。個人的には、どんな悩みにも対応できる『ナラティブアプローチ』を深く学び、自分のスタイルの主軸に置きたいと考えています。

